

千葉県少年少女オーケストラ

ヨーロッパ公演

平成21年3月25日～4月3日



トーンハレ（デュッセルドルフ）

主催/千葉県・財団法人千葉県文化振興財団

平成20年度文化庁国際芸術交流支援事業



AUSTRIA • BULGARIA • HUNGARY • ROMANIA
JAPAN • DANUBE
FRIENDSHIP YEAR 2009

CONTENTS

ヨーロッパ公演の成功を祝して	千葉県知事 森田 健作	… 1
ヨーロッパ公演の御礼	財団法人千葉県文化振興財団 理事長 須藤 敏行	… 2
二度とない『初めて』と付き合って	指揮者 井上 道義	… 3
多くの方々の善意に感謝して	千葉県少年少女オーケストラ 音楽監督 佐治 薫子	… 4
至福の時	ピアノ・チェレスター 黒田 珠世	… 5
ヨーロッパ公演を終えて	ハープ 小橋ちひろ	
ヨーロッパ公演によせて	KAJIMOTO 佐藤 正治	
ヨーロッパ公演 概要		… 6
日 程 表		… 7
各都市における国際文化交流	1 デュッセルドルフ市（ドイツ）	… 9
	2 ソフィア市（ブルガリア）	… 13
	3 ケルン市・ボーフム市（ドイツ）	… 17
新聞記事		… 22
参加団員 感想文		… 25
PHOTO DIARY		… 51
参加者名簿		… 56
出演者・事務局職員等名簿		… 57
ヨーロッパ公演寄付者の皆様		… 58
「千葉県少年少女オーケストラを支える会」会員の皆様		… 59





ヨーロッパ公演の成功を祝して

千葉県少年少女オーケストラ代表
千葉県知事 森 田 健 作

千葉県少年少女オーケストラが、本年3月25日から4月3日のヨーロッパ公演で大成功を収め、この度、報告書をまとめる運びとなりましたことを、大変嬉しく思います。

本オーケストラは、佐治音楽監督の熱心な指導のもと、「よい音でよい演奏を」をモットーに、オーケストラの素晴らしいハーモニーを県民の皆様にお届けしようと、日々懸命に練習に取り組んでおります。

この度、念願であったヨーロッパ公演を、千葉県と交流を深めているドイツのデュッセルドルフ市、ブルガリアのソフィア市並びにドイツのケルン市での招待公演という形で実現いたしました。

今回のヨーロッパ公演では、世界的に活躍している井上道義氏の指揮により、ショスタコーヴィチ交響曲第1番等の演奏を行い、3会場とも来場したお客様からスタンディング・オベーションを受けたと聞いております。

このことは、本オーケストラの実力が音楽の本場ヨーロッパでも認められたものと、大変誇りに思っております。

また、ドイツやブルガリアの地元ユースオーケストラとの共演や合同演奏を通じて相互理解と友情が深まり、団員にとっても、かけがえのない経験になったと思います。

千葉の宝である千葉県少年少女オーケストラが、ヨーロッパ公演での成功をもとに、さらに活動を充実させていくことを期待しています。

最後になりましたが、ヨーロッパ公演への皆様からの温かい御支援、御協力に感謝申し上げますとともに、引き続き、御支援、御協力いただきますようお願い申し上げます。



ヨーロッパ公演の御礼

千葉県少年少女オーケストラ団長
財団法人千葉県文化振興財団
理事長 須藤敏行

千葉県少年少女オーケストラは、3月25日から4月3日までデュッセルドルフ、ソフィア、ケルンの各交響楽団から正式招待を受け、ヨーロッパ公演を行いました。

派遣団は、団員100名をはじめ引率・演奏指導のOB・OG8名を含め、総勢124名の編成で、世界的な指揮者である井上道義先生に全行程を帯同していただきました。

今回の公演では、演奏、交流面でも大きな成果を挙げ、応援していただいた国・県・支える会をはじめ県民の皆様の期待に応えられたものと安堵しています。

そして、「佐治音楽監督の指導している千葉県少年少女オーケストラは、音楽の本場・ヨーロッパでも十分に通用する」との井上先生の言葉を、団員一人一人が実感できた公演だったと思います。

最終の公演後に、ケルン放送交響楽団の河原先生から「ショスタコーヴィチの交響曲第一番は、涙が出るほど素晴らしい」と言われ、欧洲に来てよかったですと泣けるほど感動しました。

デュッセルドルフでは同市の心のこもった歓迎で千葉県との交流もより深まり、ソフィアではブルガリアとの友好促進に貢献し、ケルンでは地元ユースオケと200人で合同演奏を行い、青少年同士の友情も盛り上りました。

現地の日本の方々も大変感激し、ブルガリアでは竹田大使ご夫妻から団員に感謝の言葉をいただき、デュッセルドルフの丸尾総領事にはわざわざケルンにも激励に駆けつけていただきました。

公演中は、派遣団GM役の佐藤先生、ピアノの黒田先生、ハープの小橋先生をはじめ多くの皆さんから、温かいご指導をいただいています。

井上先生の素晴らしい指揮で、現役、卒団生、OB・OGが一体となって演奏し、音楽の本場に大きな感動と交流の輪を広げてきたヨーロッパ公演だったと思います。

今回のヨーロッパ公演を応援していただいた千葉県、文化庁、外務省、県少年少女オーケストラ支える会をはじめ多くの県民の皆さんに心から感謝申し上げます。



二度とない『初めて』と付き合って

指揮者 井上道義

photo; Benjamin Lee

聞いたことがない程、うるさく？盛り上がっていたケルンでの楽屋裏の夜のみんなの声が、今も耳に残っている。少ない観客、それはそうだろう。ケルンの誰がチバプリフェクチュアルユースオーケストラの事を知っている。誰が35年前まだフィルハーモニーホールがない頃のケルンで前代未聞の「音の魔術師、現る」という、新聞の大きな記事を憶えていようか？

でもあの喧騒の前のショスタコーヴィチは、まず立ち上がったお客様一人ひとりに、ドイツのユースオーケストラの友人達に、そして君達をここまで育てた佐治先生、勿論この僕に何を残したのだろう？それは「希望」という誰にも買えないもの。それは音楽そのもの。演奏とともに生まれ、終われば死に、ただの紙切れになるもの。有難う。あれは僕にもう二度とない初めての経験だった。付き合ってよかったです。





多くの方々の善意に感謝して

千葉県少年少女オーケストラ音楽監督
財団法人千葉県文化振興財団
特別参与 佐治薰子

2009年4月1日、いよいよヨーロッパ公演最後の、ケルナー・フィルハーモニーでの演奏会。心配した20インチのティンパニー、トムトム、コンガ、ティンバレスもお借りすることができ、予定にはなかったアンコール曲、伊福部昭の管絃楽のための日本組曲より「盆踊」を、ボーフム音楽学校ユースオーケストラのメンバーと合同演奏することになった。打楽器の島津君が、ちょっと見えなくなったら、豆しばりの手ぬぐいのはしまきに、法被(はっぴ)を着てあらわれ、ぐるっと一回りして、演奏が始まった。打楽器のメンバーは島津君のリードで、楽しそうに踊りながらリズムをとり、木管、金管、弦のパートも、それぞれ工夫してパフォーマンスを繰り返し、指揮者井上道義先生のリードで、立ったり座ったり、席をかえたり楽器を回したりと、お互いに顔を見合わせ生き生きと演奏し、楽しき一杯のうちにアンコール曲4分20秒が終った。観客は総立ちになり、惜しみない拍手がホール一杯に響きわたり、しばらく鳴り止まなかつた。

やってよかった！！やれてよかった！！多くの善意によって不可能と思われたことが実現できたのだ。上手(かみて)の通路の片隅に目立たぬよう座っていた私は、全ての演奏会がこれで無事に終ったのだと安堵していた、とその時、指揮台の上の井上先生から花束が投げられた。アッ！！という間の一瞬のできごとに私はあわてて飛び出し、花束を受け取った。9m以上も離れた所からすごいと思った。「井上先生ありがとうございました」と感激と感謝の気持ちで深く頭をさげた。帰りぎわにボーフム音楽学校のメンバーに一輪ずつ笑顔で花をプレゼントし、別れた。

観客を大切にさる指揮者、井上道義先生から明日のアンコールに「盆踊」をやろう！！と話があったのは3月31日、ボーフム音楽学校との合同リハーサルの後、帰りのバスの中のことだった。楽器が借りていない。すぐには借りられないだろう。しかし指揮者が満足するステージにするのが私の仕事だ。何とかしなければ……。どこかで貸していただくしかない、いろいろ手を打ってもらったが良い返事はいただけない。眠れないまま朝を迎えた。あとは梶本音楽事務所の佐藤さん(オーケストラのホルン奏者だった)から、知人のケルン放送交響楽団の首席コントラバス奏者、河原泰則氏にお願していただくしかない。

ホテルからケルナー・フィルハーモニーに向かうバスの中で、JTBの古関さん(新響で打楽器、特にティンパニー奏者として活躍中)が佐藤さんと連絡を取ってくれ、着いたらすぐにお願いすることになった。団員たちがケルン大聖堂に見学に出かけた後、舞台でリハーサル中だった河原氏を見つけ、借りる手配をしていただいた。係員の案内で楽器庫をまわり、古関さん、佐藤さんと相談しながら、全部の打楽器をお借りすることが出来た。こころよくお借りできてホッとひと安心、最後の演奏会もこれで成功すると確信した。佐藤さんはホテルに戻り、髪を剃ったりして出直すと別れ、古関さんはまた慌しく、忙しい仕事に戻った。

多くの善意によって一つの大きなプロジェクトが成り立つわけで、沢山の裏方の苦労があって大成功に終ったヨーロッパ公演。感謝の気持ちで一杯だ。恩返しは新団員40名を含め、150名の現団員と今年も又一步前進して、多くの方々に感動を与える良い演奏をすることに尽きると思う。

至福の時

ピアノ・チェレスタ 黒田珠世

私にとってこのヨーロッパ演奏旅行は、演奏する喜びをあらためて感じることでの
きた意義深いものとなりました。

私はキャパシティ100名という小さな音楽ホールを経営していますが、そこでは
様々な演奏会が催されます。中でも私の心をとらえて離さないのはアマチュア音楽家
の方たちの、それはそれは楽しそうで且つ真剣な音楽への接し方、楽しみ方です。私
はそういう方々が私のホールで演奏して下さることに喜びを感じていましたが、今回
は私がその中に入り演奏する喜びを皆と分かち合うことができ、まさに至福の時を経
験させていただきました。

それにしてもこの千葉県少年少女オーケストラは、佐治薰子先生という稀にみる素
晴らしい指導者に恵まれ、また応援して下さる心温かい方々に囲まれ、そして私が言
うのはおかしいかもしれません、素晴らしい指揮者、井上道義と共にステージに立
てるなんて、恵まれているなあ。

ヨーロッパ公演を終えて

ハープ 小橋ちひろ

10日間のヨーロッパ演奏旅行を終え、私も団員の皆さんと共に楽しく過ごすこ
とができました。海外での演奏会は、日本国内では思いもよらないようなトラブルもあ
りましたが、どの演奏会も終演時には鳴り止まない拍手と歓声に包まれ、それは公演
が大成功であったことの何よりの証だと思います。

ケルンでの最終公演の後、涙を流している団員を目にしました。この公演に多くの
力を注ぎ、音楽に真剣に向き合い取り組んできたからこそ、感極まって涙が溢れたの
でしょう。その思いは音となって表れ、確実に聴衆の心に届いているはずです。この
公演を最後に卒団する方もいると聞いています。音楽は人の心を動かす力があるとい
うこと忘れずに、卒団後も音楽と関わっていくことを願っています。

ヨーロッパ公演によせて

KAJIMOTO 佐藤正治

佐治薰子音楽監督の指導下で日頃から鍛えてきた音楽表現力が、井上道義の指揮の
触媒作用を伴って理想的にかつ最良の形で成果を残したと思います。

「伝えると繋がる、繋がると伝わる」

ツアー中に団員の皆さんにしゃべったことです。これを音楽の現場以外にも、生活
の中で実践していただきたいと思います。

自分を40年前に戻して10代の音楽愛好家として千葉県少年少女オーケストラの一員
でありたいと思います。もしその夢が叶うのならば、どうか仲良くしてください。

ヨーロッパ公演 概要

1 日 程

平成21年3月25日（水）～4月3日（金） 10日間

演奏会／①デュッセルドルフ市 トーンハレ（ドイツ） 3月26日（木）

②ソフィア市 ブルガリアホール（ブルガリア） 29日（日）

③ケルン市 フィルハーモニー（ドイツ） 4月 1日（水）

2 参加者

指揮：井上道義 ピアノ・チェレスタ：黒田珠世 ハープ：小橋ちひろ

音楽監督：佐治薰子

管弦楽：千葉県少年少女オーケストラ 108名（OB. OG 8名含む）

第1ヴァイオリン	19	フルート	5	ホルン	6
第2ヴァイオリン	20	オーボエ	4	トランペット	5
ヴィオラ	12	クラリネット	6	トロンボーン	4
チェロ	9	ファゴット	4	チューバ	1
コントラバス	8			打楽器	5

3 主催・事務局：千葉県、財団法人千葉県文化振興財団

4 演奏会マネージメント：KAJIMOTO

5 後援：外務省（日本・ドナウ交流年2009認定事業）、日独協会

6 助成：文化庁（平成20年度文化庁国際芸術交流支援事業）

7 協力：（株）フォトライフ（記録写真）

（株）JTB法人東京 演奏会デスク（旅行業務取扱）

千葉県少年少女オーケストラ第13回定期演奏会

～ヨーロッパ壮行演奏会～

平成21年3月15日（日）午後2時～4時

千葉県文化会館大ホール

主催：千葉県、財団法人千葉県文化振興財団

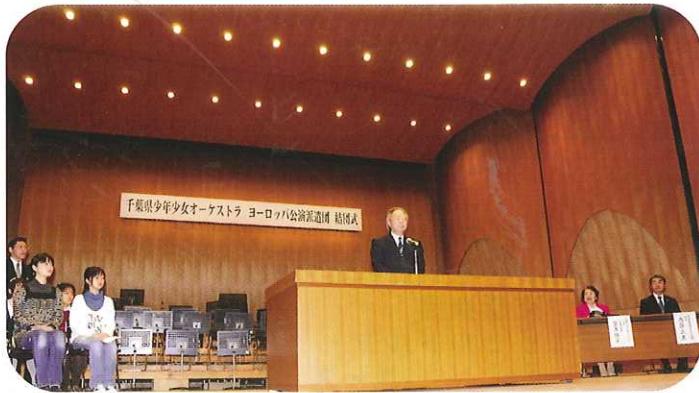
後援：外務省、ブルガリア共和国大使館、BAY-FM

助成：芸術文化振興基金

日 程 表

日	行 程	備 考
3月25日(水)	7:30 集合(成田) 10:30 成田発(LH711) 20:30 ホステル着 デュッセルドルフ泊	(成田[飛行機 12h]→フランクフルト[バス 3.5h]→デュッセルドルフ)
3月26日(木)	14:00 リハーサル&交流(17:00まで) 20:00 コンサート開演【トーンハレ】 22:15 終演 23:30 ホステル着 デュッセルドルフ泊	在デュッセルドルフ日本国総領事館 デュッセルドルフ市他表敬訪問 デュッセルドルフ交響楽団表敬訪問
3月27日(金)	9:00 ホステル出発 [A グループ(80人)] 14:30 フランクフルト発(LH3486) 19:00 ホテル着 ソフィア泊	[B グループ(45人)] 11:45 デュッセルドルフ発(LH3432) 16:30 ホテル着
3月28日(土)	午前 ソフィア市内見学 14:00 会場入り(楽器確認&交流) 16:00 リハーサル(18:30まで) 【ブルガリアホール】 19:30 ホテル着 ソフィア泊	在ブルガリア日本大使館表敬訪問
3月29日(日)	9:30 リハーサル(~10:30) 11:30 コンサート開演【ブルガリアホール】 13:30 終演 [A グループ(80人)] 18:05 ソフィア発(LH3487) 22:30 ホテル着 ケルン(プリュール)泊	ソフィア・フィルハーモニック表敬訪問 [B グループ(45人)] 16:45 ソフィア発(LH3437) 21:30 ホテル着
3月30日(月)	午前 ボン市内見学 [本体] 午後 ケルン市内見学 16:30 ホテル着 ケルン(プリュール)泊	[PR 演奏グループ] 16:00 ケルン日本文化会館表敬訪問 17:00 市電内 PR 演奏(18:00まで) 19:45 ポーフム着
3月31日(火)	ポーフムに移動 14:00 リハーサル&交流(~19:00) 【Stadthalle Wattenscheid】 20:30 ホテル着 ケルン(プリュール)泊	ホームステイ 15名 2泊3日
4月1日(水)	午前 ブリュール市内見学 14:30 ケルン大聖堂見学 16:30 リハーサル(~19:00) 20:00 コンサート開演【フィルハーモニー】 22:20 終演 23:30 ホテル着 ケルン(プリュール)泊	ケルン・ミュージック表敬訪問
4月2日(木)	9:00 ホテル発 14:00 フランクフルト発(LH710)	(ケルン[バス 2.5h]→フランクフルト[飛行機 11h]→成田)
4月3日(金)	8:00 成田着 9:30 解団式	

♪ 2009年3月8日 結団式



♪ 3月15日 第13回定期演奏会～ヨーロッパ壮行演奏会～



いよいよ出発 3月25日成田空港



♪ 4月2日・3日 帰国・解団式



藤倉 大 氏



団員代表 中村裕さんお礼のことば



ピアニスト黒田珠世さんへお礼の花束

WATTENSCHEID



Kolpingsfamilie besucht den Mondpalast

Die Kolpingsfamilie Westenfeld hat die Termine ihrer April-Veranstaltungen bekannt gegeben. Am 1. April, der Fronleichnamsstag um 10.30 Uhr im Pfarrheim an der Westenfelder Straße. Ebenfalls am Sonntag fährt die Kolpingsfamilie zum Mondpalast Wanne-Eickel. Treffpunkt ist um 14.45 Uhr an der Haltestelle Rüderstraße. Begleitet wird die Reise von Pfarrer Dr. Peter Schmitz. Dienstag, 14. April, um 14 Uhr im Pfarrheim die Kegelmeisterschaft aus. Am gleichen Tag findet um 17 Uhr der Emmausgang nach Sevinghausen statt. Am 20. April besucht die Frauengruppe das Kino Casablanca in Wittenberge und am 29. April geht die Seniorengemeinde in das Heimatmuseum im Helfs Hof. Weitere Infos: ☎ 33 29 2.

Tragisches Unglück im Bahnhof

Zu einem tragischen Unfall kam es gestern Morgen, 31. März, gegen 9.30 Uhr im Bahnhof Wattenscheid. Ein 55 Jahre alter Mann aus Wattenscheid wurde von einem ICE, der auf dem Weg von

Beeindruckende Klangfülle

Bochumer Jugendsinfonieorchester und Gäste aus Japan probten für gemeinsames Konzert in Köln

Norbert Schmidt

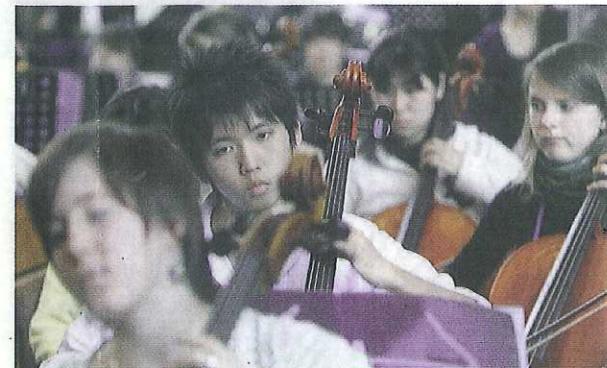
Schon beim Stimmen der Instrumente durchdringt ein mächtiges Brausen die Stadthalle. Nachdem Norbert Kopop, Leiter des Bochumer Jugendorchesters, den Taktstock erhoben hat, die Blechbläser einsetzen und das gesamte Orchester in Modest Musorgskis „Blaue Blume“ einstimmen sind, lässt sich die gesamte Klangfülle erahnen.

Das Jugendsinfonieorchester der Bochumer Musikschule hat junge Musikerinnen und Musiker aus Japan zu Gast. Das Chiba Prefecture Youth

„Eine recht wackelige Angelegenheit“

Orchestra (COYO) aus dem Großraum Tokio bereist Europa und macht dabei auch Station in Bochum.

In einem Gemeinschaftsprojekt mit dem Landesmusikrat trafen sich die beiden Orchester gestern in der Stadthalle Wattenscheid zu einer Probe, die zur Vorbereitung eines gemeinsamen Konzerts am heutigen Mittwoch, 1. Ap-



Hochkonzentriert ging es gestern Nachmittag in der Stadthalle zu, wo die jungen Musikerinnen und Musiker aus Japan und Bochum für ihr gemeinsames Konzert in Köln probten.

recht wackelige Angelegenheit“, erzählt Benjamin Klapdor. „Den Leuten hat es aber wohl gefallen und ein Fahrgäst

Aloisius Groß, Leiter der Bochumer Musikschule.

Dass das heimische Jugend-

sinfonieorchester vom Landesmusikrat ausgewählt wurde, um am heutigen Konzerttreffen in Europa war. Das Chiba Prefecture Youth Orchestra besteht seit zehn Jahren all. Eines ist Mi-

oshi Inoue besonders

hülig - und das ist die Freu-

de der Musik seiner Schütz-

linge. Bei den ersten Takten

des deutlich zu merken.

JUGENDORCHESTER

Konzertreisen

Das japanische Orchester mit

110 Musikern und Musi-

kern zählt zu den besten Ju-

gendorchestern des Landes

und aufgehenden Sonne und

gastierte bereits in den USA

und Russland. In Wattenscheid gab es leider nur den gestrigen Probenabend.

ZUM TAGE Zwiebelwetter

Na, wer sagt's denn. Mit aller Macht, der lang ersehnte Frühling. Nach dem kalten und ausdauernden Winter haben wir uns die vorhergesagten schönen Tage redlich verdient. Sonne und blauer Himmel pur. Doch Angesichts der Temperaturen ist hinsichtlich der Kleidung noch Vorsicht geboten. Die Kollegen und ich haben schon Sommeranzüge anzutragen, hat sich aber doch ein Bester bekleben lassen.

Denn noch ist es in den frühen Morgenstunden empfindlich kalt. Es herrscht so Zwiebelwetter, ein noch wissender Sonnenstrahl, die man mit zunehmender Sonneninstrahlung und steigenden Temperaturen ablegen kann. Alles wenn man eben eine Zwiebel häutet. Bis zum Wochenende soll es dann so weitergehen, dass man den dicken Winterpullover und die gefüllte Jacke getrost im Kleiderschrank lassen kann - bis die Eisheiligen kommen.

4t

Jecke Günningfelder haben gewählt

Der Karnevalverein Blau-Weiß Günningfeld hat gewählt. Als zweiter Vorsitzender wurde Dirk Köhler in seinem Amt bestätigt. Stellvertretende Schriftführerin ist Monika Magiera, Kassenprüfer Egbert Nienaber. Der Vorsitzende ist Günter Steinbrecher.

2009年4月1日 ワッテンシャイト紙

「豊かな響きの感動」

ボーフム音楽学校ユース・オーケストラと日本からのゲストがケルンでの合同演奏のためのリハーサルを行った。

冒頭、楽器の音合わせで市民ホールにどよめきが走った。管楽器の音色からムソルグスキーの「展覧会の絵」が始まると、豊かな響きが立ち上がった。

ボーフム音楽学校ユース・オーケストラが日本から、10日間の日程で初のヨーロッパツアー中の千葉県少年少女オーケストラを迎えた。この日はワッテンシャイト市民ホールで、4月1日のケルナー・フィルハーモニーにおける合同コンサートのリハーサルを行った。ケルンでのこのコンサートに向けて、2つのオーケストラは昨日、ケルンの市電内で広報演奏を行った。担当者は「これは素晴らしい演奏だった。観客は皆喜び、チップを受け取ったメンバーもいた。」と話す。

千葉県少年少女オーケストラは既にデュッセルドルフとソフィアでコンサートを行っている。ボーフム音楽学校ユース・オーケストラは2007年、ドイツオーケストラコンクールで第1位となっており、このことが今回の合同演奏につながった。

「我々はここにいることをうれしく思う」と自身も20歳の時にヨーロッパで一ヶ月のツアーを行った指揮者、井上道義氏は言う。10歳からの団員で構成される設立14年目のこのオーケストラが音楽に寄せる喜びを、井上氏はなにより大切にしているのだ。

(写真説明) 日本とボーフムの少年少女オーケストラは、ケルンでの合同演奏のためにリハーサルを行った。

2009年3月31日 現地紙記事

「電車の中のモーツアルト」

ケルン市の市電の乗客は、今までになく素晴らしい耳の保養をすることが出来た。メラーテン駅・ノイマルクト駅間で千葉県少年少女オーケストラとボーフム音楽学校ユース・オーケストラのメンバーが奏でたバッハやモーツアルトの曲は、多くの乗客に喜ばれた。彼らは4月1日、ケルナー・フィルハーモニーで合同演奏を行う予定で、「次の停留所：音楽」と名づけられたこの車内演奏で、乗客をフィルハーモニーに誘おうというものの。

(写真説明) 企画「次の停留所：音楽」少年少女演奏家たちはモーツアルトの曲でケルン交通の乗客を喜ばせた。



Zum Projekt „Nächster Halt: Musik“ verwöhnten junge japanische Musiker Fahrgäste der KVB mit Mozartklängen.

BILD: GRÖNERT

Mozart in der Straßenbahn

So wunderbar verwöhnt wurden Fahrgäste der KVB schon lange nicht mehr. In den Bahnen der Linien Eins und Sieben gab es für die, die zwischen 17 und 18 Uhr zwischen den Haltestellen Melaten und Heumarkt fuhren, einen musikalischen Ohrenschmaus mit Werken von Mozart und Bach, dargeboten von jungen japanischen Musikern. Diese gehören dem Chiba Prefecture Youth Orchestra an und gastieren zusammen mit dem Jugendsinfonieorchester der Stadt Bochum heute Abend in der Philharmonie.

Die Orchester treffen zu einem japa-nisch-deutschen Austausch zusammen. Sie haben bereits viel gemeinsam gepröbt. Die Ausflüge im Kölner Feierabendverkehr waren jedoch ein spezielles Projekt der Kölner Verkehrs-betriebe und Kölnmusik. Damit boten sie den Kölner Kostenproben und wollten Lust machen auf einen Besuch in der Philharmonie. Mit „Nächster Halt: Musik“ wollen beide die erfolgreiche Kooperation fortführen, die sie mit dem S-Bahnprojekt „Drahtseile zum Himmel“ im Frühjahr 2007 begonnen haben. (kb)

2009.2.13
千葉日報

県少年少女オーケストラ、初のヨーロッパ公演へ

佐治音楽監督（右上）の指導のもと、練習に励む団員たち=中央区の県文化会館

本場に負けない演奏を

県少年少女オーケストラが結成、三年目にしてのヨーロッパ公演をつむぎ。交流のあつた日本音楽院から招待をうけた実現。来日からドイツ・ブルガニアで演奏を踏みだす。クライシング音楽の本場地で、現地のオーケストラに負けない音色を奏でようとして、回顧を報じる熱心に練習を重ねてゐる。

「スゴシ」が展開されている。「スゴシ」は、佐治音源監督の「もう少し」とかり大きさ、「何をやってからか聴こえないよ」といふのが、このアレンジ曲の特徴である。

2009.2.7 千葉日報

しまや千葉　んだとうわけだ。同じ県が誇る音楽文化の輝かしい扱い手となつてゐる千葉県少年少女オーケストラが、ステージで「ワーチェ交響曲全曲演奏」を公演する。初のヨーロッパ公演に、日露友好コンサートの開催年、音楽監督の佐治憲子氏は、「いい年、いい音楽、いい機会」を評した。聴衆の音楽レベルも高いが、井上氏が指揮プロジェクトで難しい交響曲第一番を演奏。平均年齢十五歳という「少女オーケ」だが、世界的な指揮者・井上道義氏も「世界のこのオケと比べても、音楽的に負けていない」と太鼓判。クラシック音楽の本場・ヨーロッパでの公演を薦めていた▼そこへ、〇六年に本県を訪れ、「少年少女オケ」の演奏を間近で聴いた独ア・ユツセルドルフ交響楽団から、現地での演奏会の招待状が舞い込んできた。どうやら、市(フルガリ)の西市か共演する三市ともショーパンの「ワルツ」を演奏するのである。そこで、千葉県少年少女オーケストラが、ステージで「ワーチェ交響曲第一番」を演奏する。音楽監督の佐治憲子氏は、「いい年、いい音楽、いい機会」を評した。聴衆の音楽レベルも高いが、井上氏が指揮するので、お客様には喜んでもらえると思う」と練習に追い込みをかけられる渡航費や滞在費は日本側負担のため、現地の日本企業の協力で、チケット料金は無料でユースホステルに宿泊できるほか、ケーブルテレビでは希望者がボーナスでも体験して、独立交響楽団をうならせるであろう

ドイツの市電♪バイオリン二重奏

電車内で響くバイオリンの音色に車窓を流れる世界遺産のケルン大聖堂の景色が調和する。演奏会のためにドイツなどを訪問中の青少年少女オーケストラが1日に独西部ケルンで開く演奏会の宣伝をかねて3月30日、市電の車内でもミニ演奏会を開いた。

ルに響くバイオリンの音色に車窓を流れる世界などを訪問中の県少年少女オーケストラが四部ケルンで開く演奏会の宣伝をかねて3月の車内ミニ演奏会を開いた。

きょうケルン演奏会 乗客ら「ありがとう」

フで、29日にはブルガリアのソフトアで無事に公演を終えた。ソフトアでは、同国出身の大関琴欧洲風を応援する曲を披露。相撲の雰囲気や、両国の国歌を取り入れた曲は喝采を浴びたという。

白にはブルガリアのソフ
事に公演を終えた。ソフ
ト、同国出身の大関琴欧洲
る曲を披露。相撲の雰囲
国の国歌を取り入れた曲
浴びたという。

2009.4.1
朝日新聞 千葉版



2009.1.5
千葉日報



県内の国際交流ますます活発に

インターナショナルスクールの開校、ベトナムやメキシコとの交流など紹介

す。また、2009年の県内市町村長年頭あいさつをもとめました。
千葉県は、文化を「あらわる分の地図」として、「特徴を活かして、まちづくりを進めていく」ことを目標としています。今後は、今までは「まちづくり」を主な作業でしたが、「まちづくり」を「まち活性化」へと転換していくことが求められます。今後は、まち活性化を図るために、行政が「まち活性化」を主導して、まちづくりを進めていくことが求められます。今後は、まち活性化を図るために、行政が「まち活性化」を主導して、まちづくりを進めていくことが求められます。

佐治薰子さんに聞く

県民に楽しんで、

10

県内の10~20歳の男女で構成する県少年少女オーケストラが来年3月26日~4月1日、ドン・マーヴィーの一部石原貢美二

本リケストは1999年6月に設立。演奏の質には定評があり、ここには定評があり、この交響曲第一番へ短調などを交響曲第一番へ短調などを演奏する。

少年オーケストラ、歐州へ

友好都市の楽団から招待

同オーケストラによる「6年ぶりの再演」の高さには定評があり、これまでにも米国や韓国で演奏した経験がある。今回の海外遠征は、県の国際友好都市・獨逸 デュッセルドルフ市を拠点とする同交響楽団が2006年1月にトヨタ芸術文化センターで行ったコンサートにて、「同オーケストラが特別出演したところがきつかれ。音楽が聞こえていた」と喜んでいた。音楽監督の来年3月15日の定期演奏会「東文化会館音楽祭」大ホールでは、井上氏の指揮で、ヨーロッパでの演奏実績を認める。また、渡歐の合符も勢いいる。間に合わせて、東文化会館振興財団(043-223-2232)は、

世界にはばたけ! 千葉県少年少女オーケストラ

2009.1
ふれあい毎日新聞

歐州招待公演に意氣込み

1ケストン 欧州への決まり、の練習も益々熱気指揮者に活躍する氏を迎えから10日ユッセル、ブルン、ファイア回る予定間はデュフ交響楽団がきつか

ラはこの春
招待公演が
メンバーラ
大詰めを迎え
を並びている
には世界的
る井上道義
、3月25日
間、ドイツ(テ
ドルフ、ケ
ルガリア(ソ
の3都市を
。今回の訪
ツセルドル
団との共演
けで実現し

ルギンシヨウ
る燃しい西
えようと士
真剣勝負が
ている。
本村寺や
リン担当の
白川部襄義
めての海軍
も張張して
厳しいわけ
て付いてい
強く語つて
め、将来の
また、改修
て、第14回

がから通うバイ
の小学6年生
石(11)は「
外演奏会でと
っている。先生
など、自分の
のために頑張
きたい」と
くれた。

2009.1
ふれあい毎日新聞
2008.11
読売新聞
千葉版

たもの。
96年設立の同田山中高生を中心とした小計4年生から成までの約100人。
「コーディネーター」の発表出第3回開催は、3月24日（日）14時から千葉県文化会館大ホールで開催される。ショウスター

参 加 者 名 簿

ヴァイオリン1 19名

子安 和美	20	藤田 亮	19	寺井 大貴	18	○川口 貴史	18
水落 沙也菜	18	石渡 美咲	17	西村 友紀	16	高木 里香	16
藤橋 かおり	16	相川 遂夫	16	木村 彩沙子	15	阿武 聖香	15
岸本 葉	14	常信 里佳子	14	藤野 真奈	13	高木 真里	13
加納 優	13	田中 希	12	渡辺 公志	OB		

ヴァイオリン2 20名

中山 麻衣	20	○中村 裕	20	小泉 有	19	太和田 里奈	18
片岡 陽平	18	三隅 綾子	17	高橋 まほり	17	田中 明日奈	16
原 めぐみ	16	藤橋 みのり	16	矢野 帆南	15	鈴木 比香乃	15
佐々木 大芽	14	森田 里映	13	相川 九美	13	遠藤 司	13
石川 小夜子	13	益子 めぐみ	12	白川部 葉	12	潮見 薫	OB

ヴィオラ 12名

○槇 彩香	20	川口 徹也	20	阿武 有希	19	常信 彩央里	18
鯉沼 菜摘	18	藤田 由紀	17	寺井 小百合	16	武井 千明	16
加藤 千彩	16	大場 祐里	15	熊田 ユリカ	OG	須佐 芽里	OG

チェロ 9名

○佐藤 大輔	20	大江 遥佳	18	吉田 知郷	17	長谷川 祐子	16
田中 みづき	15	益子 ちひろ	14	武内 紗緒梨	13	内山 由梨佳	11
清水 亜裕美	OG						

コントラバス 8名

片山 寛明	20	○松澤 みすず	20	木内 重来	19	鎌田 真理子	17
廣瀬 文乃	16	河内 理恵	16	高橋 愛梨	15	渡辺 淳子	OG

フルート 5名

○三浦 美波	20	立亀 裕子	20	○菊地 美伯	20	宮本 夢加	17
若林 まり	16						

オーボエ 4名

○細井 愛歩	18	三浦 奈緒	17	太和田 麻衣	17	木下 奈々	13
--------	----	-------	----	--------	----	-------	----

クラリネット 6名

○廣田 沙羅	19	浅野 祥子	17	朱谷 まどか	16	佐藤 萌	15
村山 さやこ	13	五十里 真美	13				

ファゴット 4名

○本橋 結菜	20	飯田 由美	19	宍倉 未恵	16	三枝 彩奈	13
--------	----	-------	----	-------	----	-------	----

ホルン 6名

丸山 祐	20	齊藤 友美	19	湯本 春菜	18	○小笠原 綾子	17
神田 瑞希	16	菊地 優紀	16				

トランペット 5名

綱川 知恵	20	○鶴谷 優一郎	20	小林 和美	18	溝田 知香	17
平田 亮介	OB						

トロンボーン 4名

○大田 麻人	19	佐藤 健一	18	家村 優	17	谷守 夏奈	16
--------	----	-------	----	------	----	-------	----

チューバ 1名

坂本 洋平	17
-------	----

打楽器 5名

○重廣 薫李	19	島津 健一	17	尾崎 友紀	17	君塚 友維	13
佐々木 藍子	OG						

※ ○印はパートリーダー、下線はケルンにおけるPR演奏参加者。

出演者・事務局職員等名簿

指揮者	井 上 道 義	
ピアノ・チェレスタ	黒 田 珠 世	
ハープ	小 橋 ち ひ ろ	
演奏会総合調整	佐 藤 正 治	KAJIMOTO

役 職	職	氏 名	役 割
団 長	千葉県文化振興財団 理事長	須 藤 敏 行	
副団長	千葉県 文化振興課長	市 原 健 治	国際文化交流責任者
"	千葉県文化振興財団 事務局長	稗 田 誠	連絡調整責任者
音楽監督	千葉県文化振興財団 特別参与	佐 治 薫 子	音楽監督
事務局	千葉県 文化振興課副主幹	吹 野 恭 一	国際文化交流
"	千葉県文化振興財団 グループ長	田 中 謙 次	演奏会調整責任者
"	班 長	宮 野 航	引率責任者
"	副 主 壇	小 林 伸 一	引率・舞台設営
"	主任主事	山 本 武 志	引率・楽器管理
"	主 事	時 田 章 央	引率・楽器管理
"	主 事	吉 井 理 恵	引率・演奏準備
"	主 事	小柳津 拓己	舞台設営・進行

引率・出演	卒 団 生	渡 辺 公 志	第1ヴァイオリン
"	"	潮 見 薫	第2ヴァイオリン
"	"	熊田 ユリカ	ヴィオラ
"	"	須 佐 芽 里	ヴィオラ
"	"	清水 亜裕美	チェロ
"	"	渡 辺 淳 子	コントラバス
"	"	平 田 亮 介	管楽器(トランペット)
"	"	佐々木 藍子	打楽器

カメラマン	大 倉 和 一	フォトライフ
-------	---------	--------

ヨーロッパ公演寄付者の皆様

特にご支援いただいた方々です。

永井幸喜様 沼田武様

【法人・団体】

所グド社倉社社所一社会社社グ一
油リン会会 刷タ
製アラ贊式会公協会会
ニ式株印セ式株アセンタ
葉デル株堂興浦パンニ
千ンタ株集一式堂振路独株パンニ
タ理社ス株陽業送ヤンケ
会一工管太県ビゲタ会
式ピリ管工学太県ビゲタ会
株コオル会工业化社葉千県県レルハイ式
産崎社化千人会人葉デル社化学会
興大社化千人会人葉デル社化学会
光会式和一友法葉葉テル社化学会
出株株協株ジ住株財千千千ハイ株井化

【個人】

郎子コ夫子彦美子子ナ清男子衛操享子子行正子侃治子順純一子子エ子夫り貴子江子子子尚
二裕マ正や義裕尚千マリ一恵久伊藤良代敏喜公能伸憲修洋里カ力子夫一と珠澄静智信和乃タ秀浩一と珠澄静智信和
葉野カ原葉井部塚川田子村嶋藤谷藤田目藤田口田田田田浜部登谷マ崎田澤内藤元田田貢
秋猪イ市稻今浦大小勝金木小齋堺佐柴杉須高田武塚寺戸長南能長ハ藤前松宮武安山山吉和綿
秋弘キ教靖満重和初延美節久和薰保幸喜ゆ徳幸隼正忠久順弘佑芳房キ津秀ア加理謙英由
葉野ワ原藤井松隅川佐澤村坂藤下治原田木澤植田田口田島田登本崎口ラ藤島形本田崎辺
秋猪イ市伊今植大小勝蛹北小近阪佐篠杉鈴高柘武塚出鴨中成能橋林藤堀松ミ武矢山山吉龍渡
セイチ子代枝郎子織子郎弘江隆子一子子吉子之子子尚子子代子江子子子夫子子枝恵一寧
秀美一三順香悦八文久嘉美陽洋通平幸暉通順雪延静紀み通美な津ズ紀菜喜道佐礼邦理シ康
喜隆紀美陽洋通平幸暉通順雪延静紀み通美な津ズ紀菜喜道佐礼邦理シ康
アカツ谷井原東井島河永野杉野保林藤本野崎木砂子山内代岡田嵐山島本野井子岸本眞形田井辺
飯石市伊今姥大岡小金背小小斎笠鹿杉鈴高高竹千鶴鴨永中野橋濱藤星益峯宮森山山吉ライト渡
アカツ谷井原東井島河永野杉野保林藤本野崎木砂子山内代岡田嵐山島本野井子岸本眞形田井辺

ト綾由美子紀子枝子明葉仁子二子子子子恵み子枝代夫子き雄子子之子男勝子子子子政康美堂江
アリシマ井渡藤井杉垣場曾藤鍊久林藤々見信木木谷内沼田山島村本村名川坂井橋部野城田原辺
ア石石伊今上大尾加唐小小齊佐塙常鈴高高竹田積遠中中根野浜廣保増三宮森矢山横吉渡
ト綾由美子紀子枝子明葉仁子二子子子子恵み子枝代夫子き雄子子之子男勝子子子子政康美堂江
アリシマ井渡藤井杉垣場曾藤鍊久林藤々見信木木谷内沼田山島村本村名川坂井橋部野城田原辺
ア石石伊今上大尾加唐小小齊佐塙常鈴高高竹田積遠中中根野浜廣保増三宮森矢山横吉渡

「千葉県少年少女オーケストラを支える会」会員の皆様

【賛助会員】

(法人)

出光興産株式会社 千葉製油所 様 株式会社 伊藤楽器 様
株式会社 オリエンタルランド 様 キッコーマン 株式会社 様
京葉瓦斯株式会社 様 株式会社 京葉銀行 様
JFEスチール株式会社 東日本製鉄所 様 シヤネル 株式会社 様
住友化学株式会社 千葉工場 様 株式会社 太陽堂印刷所 様
株式会社 千葉銀行 様 株式会社 千葉興業銀行 様
千葉テレビ放送株式会社 様 東京ガス株式会社 千葉支店 様
東京電力株式会社 千葉支店 様 利根コカコーラボトリング株式会社 千葉支店 様
双葉電子工業株式会社 様 株式会社 ベイエフエム 様
株式会社マイスター・エンジニアリング 様 三井化学株式会社 市原工場 様
三井化学株式会社 袖ヶ浦センター 様 横田一郎 税理士事務所 様

(個人)

市村 義和 様 大胡田 一知 様 齋藤 剛 様
永井 幸喜 様 沼田 武 様

【維持会員】

(法人)

桜友進学会 様 協和ビル管理株式会社 様
宗教法人紫雲寺 様 白鳥製薬株式会社 様
株式会社セキネ 様 多田屋株式会社 様
株式会社千葉京成ホテル 様 財団法人千葉県青少年協会 様
株式会社フォンテック 様 古谷乳業株式会社 様
株式会社幕張メッセ 様

(個人)

阿川 章 様 淺野 美夏 様 石川 均 様 伊藤 祐子 様 井上さちよ 様 今宮 和子 様 植松 満代 様
内山 純市 様 遠藤 亘紀 様 遠藤 陽子 様 大垣 恵子 様 太田 宏治 様 大田 紳一郎 様 岡田 真智子 様
小川 富子 様 小倉 明 様 尾高 和代 様 小畑 彰 様 笠原 一雄 様 勝佐 初江 様 鎌田 浩 様
亀山 秀男 様 川口 正義 様 木川由紀枝 様 菊地 浩一 様 北村惠美子 様 桑村 竹則 様 小泉 誠希 様
小泉 智子 様 小林 陽一 様 子安 亮二 様 斎藤 喜代美 様 斎藤 晴朗 様 斎藤 路子 様 鶩谷 敏一 様
佐治 薫子 様 佐藤 正己 様 篠塚 聰 様 篠原 美保子 様 渋谷 幸助 様 清水 新次 様 白井 邦雄 様
白石 真澄 様 鈴木 修己 様 鈴木 恭代 様 鈴木 芳恵 様 須藤 敏行 様 高木 徳一 様 高木 啓史 様
武井 理絵 様 武田 里美 様 立龜 清史 様 田中 由香 様 谷守三夏子 様 田部井 智 様 綱川 清 様
遠山 あき 様 中沢 洋幸 様 橋本 弘子 様 長谷川貞次郎 様 原山 剛一 様 堀田 吉彦 様 丸山 輝 様
三上久里子 様 溝口 秀実 様 宮本 道夫 様 武藤 加津子 様 矢野 嘉政 様 山下 幸子 様 山田 千恵子 様
吉井 伸二 様 吉井 理恵 様 吉田 真生 様 吉田 眞知子 様 吉田 康彦 様 吉成 庸子 様 米田 耕司 様
李 政和 様 龍崎 英子 様 渡辺 康寧 様

【一般会員】



千葉県少年少女オーケストラ
ヨーロッパ公演報告書

企画・発行：財団法人千葉県文化振興財団
〒260-8661
千葉市中央区市場町11-2
URL <http://www.cbs.or.jp/>

写真提供：フォトライフ
協力：KAJIMOTO・JTB法人東京